



奈良県経済の概況

一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している

個人消費

百貨店・スーパー販売額は前年同月比
6 か月連続の増加

住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比
2 か月連続の減少

公共投資

公共工事請負金額は前年同月比
2 か月連続の減少

雇用情勢

有効求人倍率は前月と同じ 1.22 倍

企業倒産

倒産件数は 9 か月連続の一桁台

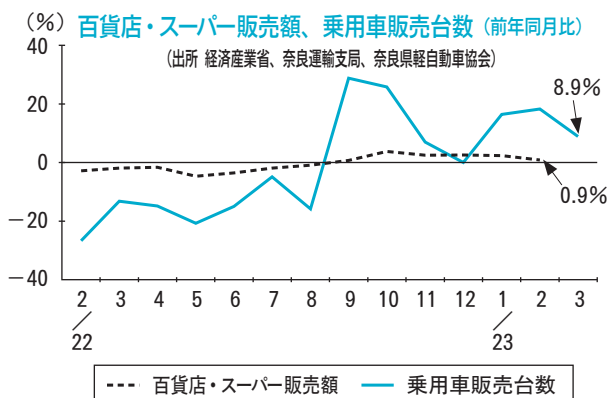
生産活動

鉱工業生産指数は前月比
2 か月ぶりの低下

1

個人消費

百貨店・スーパー販売額は前年同月比 6 か月連続の増加

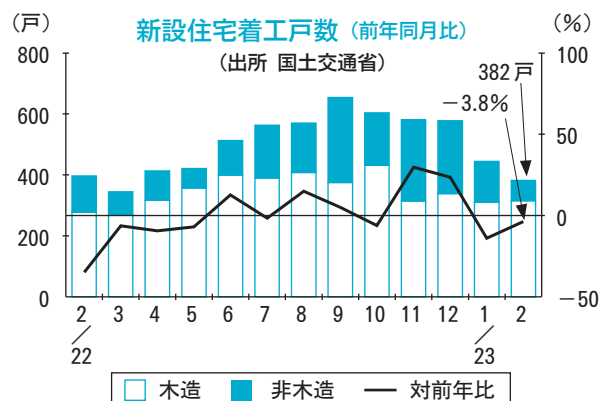


- 2月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比 0.9% 増の 159 億 28 百万円となり、6 か月連続の増加。
- 3月の乗用車販売台数は前年同月比 8.9% 増の 4,502 台と、3 か月連続の増加。普通乗用車は同 17.7% 増、小型乗用車は同 8.1% 減。軽乗用車は同 11.7% 増となった。

2

住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月連続の減少

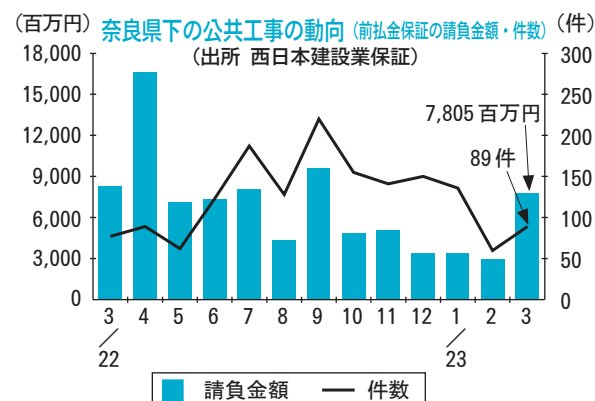


- 2月の新設住宅着工戸数は前年同月比 3.8% 減の 382 戸と、2 か月連続の減少。
- 利用関係別にみると、持家は同 21.3% 増の 211 戸と 4 か月ぶりの増加、貸家は同 41.7% 減の 60 戸と 2 か月連続の減少、分譲住宅は同 8.3% 減の 110 戸と 2 か月連続の減少となった。

3

公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

公共工事請負金額は前年同月比 2 か月連続の減少

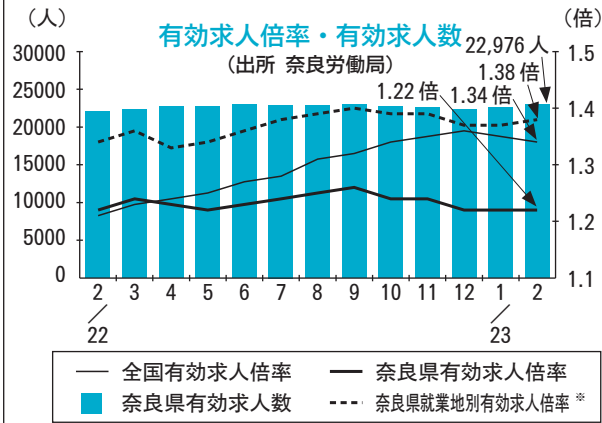


- 3月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比 15.6% 増の 89 件となり、3 か月連続の増加。金額は同 6.3% 減の 78 億 5 百万円と、2 か月連続の減少。
- 発注者別にみると、国は同 51.4% 減、県は同 139.7% 増、市町村は同 64.3% 減。

4

雇用情勢

有効求人倍率は前月と同じ1.22倍



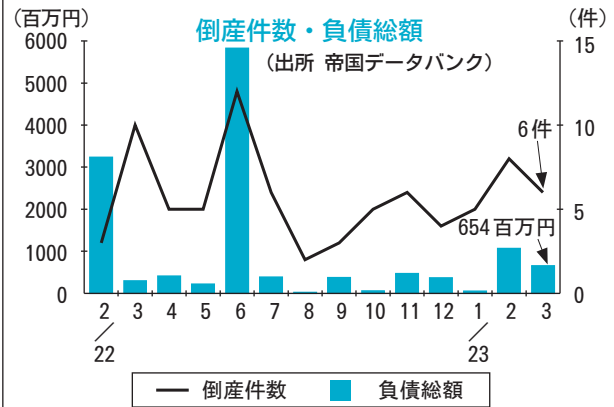
※実際の就業地が奈良県内の求人の倍率

- 2月の有効求人倍率（季調値）は前月と同じ1.22倍。前年同月も同じ1.22倍。
- 新規求人倍率（季調値）は、前月比0.08ポイント低下の1.98倍となり2か月ぶりの低下。前年同月比は0.06ポイント低下。

5

企業倒産

倒産件数は9か月連続の一桁台

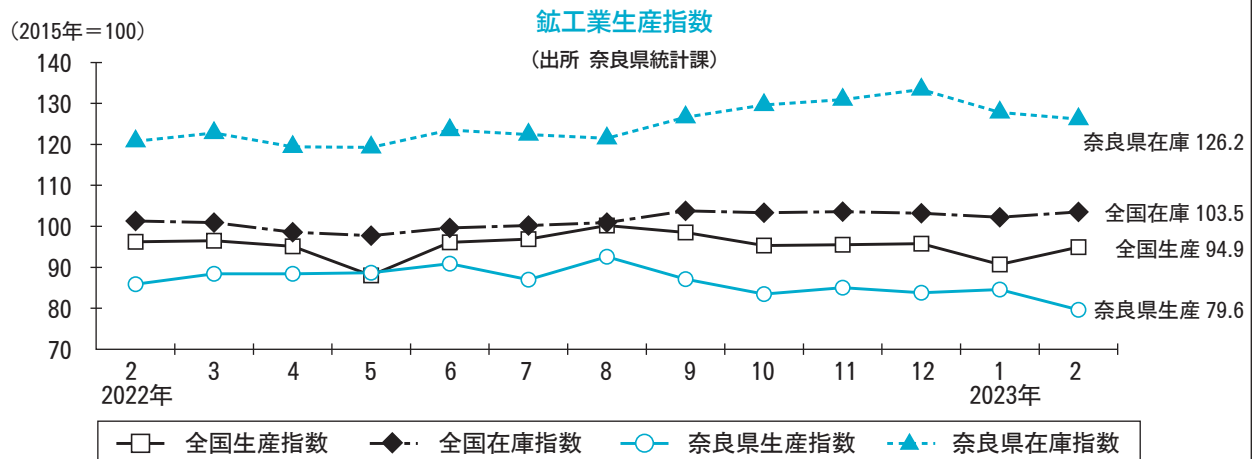


- 3月の倒産状況をみると、件数は前年同月比40.0%減の6件となり、9か月連続の一桁台。負債総額は前年同月比120.9%増の6億54百万円と2か月ぶりの増加。
- 業種別では、小売業、サービス業が各2件、建設業、製造業が各1件。倒産形態では、自己破産が5件、特別清算が1件であった。
- 新型コロナウイルス関連の倒産件数は4月20日現在で累計35件である。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比2か月ぶりの低下



- 2月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比5.9%低下の79.6となり2か月ぶりの低下。原指数は前年同月比5.7%低下の79.9となり5か月連続の低下。在庫指数は前月比1.3%低下の126.2となり2か月連続の低下。
- 業種別生産指数の動きは、輸送機械工業、化学工業、繊維工業等の7業種が前月比上昇となる一方、生産用機械工業、金属製品工業、食料品・たばこ工業等の10業種が同低下。